

楽しい情報
満載！

KanoComi★

明るく元気な鹿野をつくる情報誌

みんなで創る
情報誌

vol.31

かのの

山野草のエキに咲く花
撮影：今井敏夫さん

鹿野文化祭
力作の展示

鹿野文化祭
熱演の舞台



鹿野の紅葉 撮影：石川 光生さん（左：二所山田神社、右：清流通り）

「コレで
楽し
学ぶには」

第10回 「社会」科目の大切さ

「社会」の科目は暗記科目だから苦手…とか、中学三年になって一気に覚えれば成績が上がるよ！とか言われることがあります。たしかに、社会の科目は英語の文法や、数学の計算と違って、覚えることが中心になっているように思えるかもしれません。でも、一番大事なのは社会の科目は「人間のつながり」を考えるということです。歴史も地理も、人間同士のつながりがどういうふうに今の世の中や住むところを変えていったのかを学びます。公民は今わたしたちが暮らしている世界がどういうルールで動いているのかを学びます。社会を勉強するときは「このとき信長はどういう気持ちだったんだろう」とか「この法律を作った人は何を考えて作ったんだろう」とか考えてみてください。きっとただ暗記するよりずっと面白いと思います。（文責：藤井隼介）



文責：
藤井塾主宰 藤井 隼介

地域医療コーナー

薬（くすり）はリスク？

山口県立総合医療センター 宮野 騰

鹿野診療所に勤務している、県立総合医療センターの宮野です。これから、診療所スタッフが交代で色々な話題を提供します。

今日は薬のお話です。普段よく使われる薬にも実は色々なリスクがあります。例えば、たかが風邪薬で尿が出なくなったり、たかが痛み止めで胃潰瘍になったり腎臓が悪くなったり、ということがあります。定められた用法用量を守らないと全く効果の無い薬や、急に止めてしまうと命に関わるような薬もあります。薬は使い方によっては毒にもなるのです。

また、「ポリファーマシー」という言葉をご存知ですか？「多剤併用」ということですが、毎日の薬が10種類以上、という方も最近は珍しくありません。しかし、本当にその薬は全部必要でしょうか？以前は正しいとされた医療が、実は間違っていたということもあります。同じような効果の薬が重なっているかもしれません。「薬が多いなあ」と感じたら、一度かかりつけの先生や薬局にご相談下さい。

編集後記

朝晩の冷え込みがぐんと厳しくなり、素晴らしい紅葉があちらこちらで見られるようになりました。

鹿野の美しい自然をたくさんの方に知ってもらえるよう、鹿野に住んでいる私たちが発信していく事が必要なのでは？【鹿野を切り撮れフォトコンテスト】や【夢プラン策定会議】など情報発信の場はたくさんあります。みなさんぜひご参加いただき、鹿野の魅力を発信するとともに私たちも鹿野の魅力を再認識しませんか。

【情報提供先】

明るく元気な鹿野をつくる会事務局

（コアプラザかの）：0834-68-2094

鹿野総合支所地域政策課：0834-68-2331

地域のイベント・行事予定

★11月23日（金）氷見神社秋祭り
秋祭り 11:00～ もちまき 14:00～

★11月27日（火）教育講演会
講師：霜川正幸先生
18:00～ コアプラザかの 大研修室

★12月1日（土）クリーンアップ作戦II
8:30～ 鹿野総合体育館集合

★12月8日（土）冬花火『銀嶺の舞』
15:30～バザー開始 19:00～花火打ち上げ

★12月16日（日）喜楽茶屋
13:00～開演（12:00～開場）コアプラザかの

漢陽寺 「台湾萬歳」上映会

10月13日（土）漢陽寺曲水の庭に特設スクリーンを据えて、周南市出身の酒井充子監督のドキュメンタリー映画【台湾萬歳】が上映されました。

日中暖かかったものの夕方からぐんと冷え込みましたが、ライトアップされた曲水の庭で見る映画ときれいな夜空に浮かぶ三日月とのコラボレーションが、来場者の満足度をさらに満たしてくれました。



鹿野
ほっと
NEWS

やまぐち地域医療セミナー 2018 in 周南

8月20日～22日の3日間、山口大学、高知大学医学部、自治医科大学の医大生、県内看護学生による地域医療の実情を感じ取るセミナーが開催されました。学生達は、周南市内の病院、介護施設、個人病院に分かれ、鹿野地区では、20日午後コアプラザかでの学生による口腔ケアの講義がありました。次にグループに分かれて「住み慣れた地域で暮らし続けるためには」「看取り」について話し合いをしました。「自分らしく」最期を迎えるための話し合いは白熱しました。次に学生から県立大学看護学生と実施したまるごとアンケートについて質問を受けました。

学生達は我家も含めて北部14軒の民泊家庭に分かれて宿泊し、我が家に泊まった3名は、「地元で役に立つ医者になりたい」と言ってくれ、大変うれしく頼もしく思いました。

最終22日は、報告会が周南市新庁舎ガラス張りの交流室ありました。鹿野から民泊受け入れ家庭をはじめ、コミ関係者が応援に駆けつけました。

森弘八重子



民泊の様子



報告会の様子

イモ畠の草取り



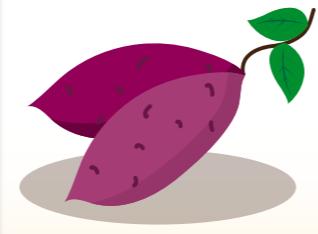
草取り当日の様子

8月4日(土)、ふるさとまつり実行委員会やコミュニティ役員等約30名の参加で、鹿野総合体育館横のイモ畠の草取りを行ないました。

早朝から強い陽射しが照りつける中ではありましたが、ふるさとまつり当日の芋ほりを参加者が楽しんでくださるようにという『おもてなし』の心で実施しました。おかげで当日は芋の子を洗うほどの大盛況のなかで芋ほりが行われました。



イモ掘り当日の様子



大賞『鹿野賞』50,000円



大賞は「コアプラザかの」に永年『鹿野賞』として展示しその名を刻し、栄誉を表彰します。

**優秀賞 2点 20,000円
特別賞 1～2点 鹿野産コシヒカリ 30Kg
入選 10点 鹿野産品、写真用品他**

主催：鹿野地区コミュニティ「明るく元気な鹿野をつくる会」
後援：周南市、周南観光コンベンション協会、新周南新聞社、CCS、カメラのキタムラ周南店、カメラのワタナベ

※詳細はコアプラザかのに配置の応募要項をご覧ください。
応募要項・用紙はWEBサイトからもダウンロード可能です。
<https://kanokano.info/photocon/>

明るく元気な鹿野をつくる会では、豊かな自然や優しい心の営みがタップリある鹿野地域を題材にした写真コンテストを毎年実施します。鹿野内外の多くの写真愛好家に鹿野を訪れていただき、地域と交流を深めていただきたいと思います。記念すべき第1回めの作品を募集中です。どなたでも参加できます。応募要項はコアプラザかの等に配置してありますので奮って挑戦してください。

写真コンテストを始めます！

